

ワンヘルス教育につながる教育活動

小学校（例5）

令和4年度の実践

～ワンヘルス教育に関する授業研究会を実施～

○道徳科： 第5学年 主題名 命のつながり 内容項目（D-19 生命の尊重）

○ワンヘルスの柱6：「環境と人と動物のより良い関係づくり」

○本単元（ユニット）で育成する資質能力

○本時授業展開（概略）

【知識・技能】

人と動物、環境との関わりやそれらの健康を守るための様々な実践等の学びを通して、動物の健康・環境の保全を一体的に守っていくことが人間の健康につながっていることを理解することができるようにする。

【思考力・判断力・表現力】

自分と動物、環境の関わりについての課題をもとに、互いの健康につながる実践について考えることができるようにする。

【学びに向かう力・人間性】

自分を取り巻く環境の中で、身の回りの生き物や環境を大切にするために自分ができることから取り組んでいこうとする態度を育てる。

- 食を支えるGT梅崎さんと出会いめあてをつかむ
豚を育てる仕事をされている梅崎さんの心を考えよう
- 梅崎さんの仕事内容を知る。
- 梅崎さんの養豚へのこだわりについて考える。
- 梅崎さんの仕事にかかる思いを知り、まとめる。
・動物の健康→私たちの健康
・命のつながりと安全安心→ワンヘルス
- 本時学習を振り返る

○授業後の子供たちの感想

○養豚業 梅崎さんの思い

S さん

「健康な豚を育てることが消費者の健康につながる」という梅崎さんの思いが伝わりました。食事のときは「命のつながり」を意識して、感謝して食べたいです。

T さん

私たちは「命」をいただいていると感じました。動物が健康であったら人間も健康であり、より良い環境の中で命はつながっているという考えを知ることができました。

養豚業 梅崎 聖人さん

ストレスが無いように、豚が走り回れるくらい広い豚舎で育てています。餌にはみやま市産の米を使い、消毒や餌などの管理を徹底し、豚の健康面に気をつけています。豚肉はタンパク質やビタミンB群が豊富で、生きるうえでとても大切な栄養源。自分が育てた豚のお肉を食べた人が健康でいられるように、健康的でおいしい豚肉を提供し続けたいです。



令和5年度の計画

～ワンヘルス6つの柱から各学年でユニットを作成・実践～

令和5年度ワンヘルス教育学習ユニット計画

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
ユニット名	はなやさいとなかよくなるう	花やさいの大きくなるひみつをはっけんしよう	人と菌とが共存できる環境をつくらう	環境保護に努めよう	動物と環境と共に健康になろう	持続可能な地球環境をつくらう
ねらい	安全な野菜等を作るには、化学物質等に汚染されていない水や土（農地）等、健全な自然環境が必要となることを理解し、種や苗を継続的に大切に育てようとする態度を育てる。	安全な野菜等を作るには、化学物質等に汚染されていない水や土（農地）等、健全な自然環境が必要となることを理解し、種や苗を継続的に大切に育てようとする態度を育てる。	菌などの微生物は、境と人と動物の間で行き来し、健全な環境を保つ役割を担っていることを理解し、人も微生物も共存できる環境を創っていこうとする態度を育てる。	人類や動物にとって貴重な森林を、過剰伐採をはじめとした行為により生態系が破壊されていることを理解し、健康にとって大事な環境について考えようとする態度を育てる。	人が動植物、環境、食べ物が相互に関わり合う中で生きていることを理解し、健康な動物の命をいただいたり、健全な環境づくりに努める態度を育てる。	人が動植物、水、空気、食べ物、社会環境とが相互に関わり合う中で生きていることを理解し、地球環境をめぐる様々な課題の解決に対して積極的に関わっていこうとする態度を育てる。
視点	柱6：環境と人と動物のより良い関係づくり	柱6：環境と人と動物のより良い関係づくり	柱6：環境と人と動物のより良い関係づくり	柱3：環境保護	柱5：環境と人と動物のより良い関係づくり	柱6：環境と人と動物のより良い関係づくり
中心学習	生活「はなやさいとなかよし」	生活「花やさいの大きくなるひみつをはっけん」	総合「瀬高の味 高菜作りに挑戦」	社会「健康なくらしとまちづくり」	道徳科「はたらく」	理科「生物どうしの関わり」「生物と地球環境」
関連学習	道徳「ぼくのアサガオ」7月	道徳「げんきにそだてミニトマト」6月	保健「健康な生活」6月 国語「すがたをかえる大豆」11月 社会「農家の人と仕事」9月 学級活動「新型コロナウイルスについて」5月	理科「季節と生物」4・5・7月 学級活動「野菜の大切さを知り、野菜を食べよう。」5月	社会科「水産業のさかんな地域」7月 道徳科「一ふみ十年」7月 道徳科「はたらく」10月 社会科「森林とともに生きる」2月	道徳科「タマゾン川」「白神山地」 家庭科「持続可能な社会を生きる」 図画工作科「ドリームプロジェクト」
実施時期	4月～3月	4月～3月	4月～11月	4月～7月	4月～2月	4月～2月
見学・体験			高菜収穫、高菜漬け 高菜工場見学	清掃工場、バイオマスセンター見学		
GT			坂本さん、薬剤師	給食調理員・栄養士	梅崎聖人さん（養豚業）	